

令和5年度 山口県教育会地域活性化活動助成事業
活動の概要 下関市立豊東小学校

活動名 豊東小フラワー・プロジェクト ～「花」でつながる豊東小コミュニティ～

活動計画

- 学校花壇を地域と共に育て、学校運営協議会「環境支援プロジェクト」の活動として「児童」「保護者」「地域住民」「教職員」で一緒に季節の花を植え、育てる
- 花壇で育った花や、学校敷地・校区内に自生している花を校舎内に生け、子ども達の温かいところを育む
- 地域住民を対象にしてフラワー・プロジェクトメンバーとして地域住民や保護者の有志を募り、月に一度活動日（第一月曜日）を決め活動。花の植え替え、花壇の整備をはじめとした校庭環境整備等を実施

活動の実際

フラワー・プロジェクト 5月8日(月)

- ・新メンバーの加入と、今年度の活動の確認
(活動内容と活動計画日の設定)
- ・校舎内への花生け、花壇の整備



フラワー・プロジェクト 6月12日(月)

- ・花壇の整備と花の植え替え（2年生活科、6年学級活動と一緒に夏の花植え）



一方では校舎内の花飾り



フラワープロジェクト 11月6日(月)

- ・春に向けた花壇づくり（2年生活科一緒に春の花植え）



成果と課題

今年度豊東小学校は開校150周年を迎えた。

年間を通して数多くの記念行事が開催された。年間を通して取り組んだフラワープロジェクトのおかげで、記念行事の会場をいつもきれいな花々が彩を添えることができた。

活動も3年目を迎え、毎月フラワープロジェクトメンバーの方々が来校されることを子ども達は日常生活の一部としての認識も深まり、「いつもありがとうございます。」と自然と声をかけている。また、時には「どうやったらもっと育つのですか?」と活動後のメンバーのところに聞きに行く場面もあった。

併せて、活動後にはメンバー同士でお茶会を開き、そこでも花を育ててきたお互いの経験を出し合い、その後の活動に活かしたり、メンバー自身が自宅でのガーデニングに活かしたりと、有意義な時間となっている。

そして、今年度は夏休み期間中の閉庁日(10日間)の花壇の水やりもメンバーが引き受けてくださり、卒業生の中学生にも声をかけ、お世話をいただいた。思わぬ形での教職員の働き方改革につながった。

花を通しての活動のつながりが、人と人とのつながりの深まりへと発展し、今後も予期せぬ効果があるのではないかとワクワクする実践の継続中である。

